

Leo alliance 10
20 Lions and 140 tanka
2022 summer

獅子座

同盟

10





Leo alliance 10
20 Lions and 140 tanka
2022 summer

獅子座 同盟 10

宇祖田都子
@kaizen_nagoya
早川夏馬
桐野黎
伊藤すみこ
大黒千加
麻倉ゆえ
壬生キヨム
千原こはぎ
水也
三田村諒子
堂那灼風
宮嶋いつく
おさとう
森内詩紋
真瑠
阿部蓮南
佐竹栞
田村穂隆
高田月光

(誕生日順)

獅子座有志による獅子座アンソロジー
テーマ「星・宇宙・星座・獅子・夏」

夏の雫

いにしえの蟻のアリバイ突き崩す夏の秘密のこぼれた欠片

メロンパン薫る広場にそびえ立つ断頭台は夏の三日月

打ち寄せるうさぎの波はこの夏の海で一番さびしい調べ

どこまでも玉蜀黍を追いかけて納屋に真夏の扉は七つ

ざわめきは避暑地の恋を滑り落ちたけやぶやけたたけやぶやけた

シスターの喉を潤し解夏の夜を深い井戸へと流れ去る星

東雲に牙降りしきるレグルスの夏虫色の花の匂いと



う せ だ み や こ
宇 祖 田 都 子

@Shinnsyutu2020

07/23

獅子座同盟に参加する短歌を作る際は、まず手帳に「し・し・ぎ・ど・う・め・い」と書いて、それぞれを頭文字にする五音を何も考えずに決めます。それを各短歌の縛りとして、そこからアレコレ試行錯誤する、というのが、私の夏の楽しみです。

思い出の全てが記憶になるのなら、そのほとんどは夏だ。夏へ落としてきた多くの物を取り戻したいとは思わない。落としてきたからこそ身軽になったといえなくもないし。わたしは夏の落とし子だから、夏に生まれて夏に墜ちる。花火は燃えなきや花火じゃない。死んだら水に流してね。

獅子座の転職

こんさるは金を払えと言う以外何も言わぬが基本行動

著作権尊重しない引用者ページを書かぬ悪弊いつまで

月ならば見誤らないぞ大きくて獅子座の星は間違うかいぜん

転職で短歌おやすみ言語学食っていけないお仕事ください

人の名や物の名前をよみ込んだ手本にしたい歌人が二人

望遠鏡月を眺めて思いやるゴッホと月の短歌がすごい

流星群山に観に行き疲れ果て眠ってしまう父親ここに



が い ぜ ん
@kaizen_nagoya

@naokiakutagawa

07/24

文字フォント、語彙解析、機械翻訳、日本語処理、日本語文芸保存などの短歌を含む言語関連のお仕事を含まない職業に転職し、ほぼ2年間絶筆に近い状況でした。結社誌も数ヶ月に1度しか投稿できない状況が続いていました。眠れる獅子座とも言われていたとも、いなかったとも。

未来短歌会月と鏡集に出没。「みずつき」連続投稿も途絶え、絶滅危惧種に指定されそうです。家業の印刷業は東京に比べて単価が安く継ぐつもりになれず廃業になりました。ごめんなさい。望遠鏡はあります。優先順位が絵画、音楽、ゲーム、図書館、運動の次くらいで埃をかぶったまま。ごめんなさい。

ブリキの獅子

鉄の骨をきしませ空へガラスの肌をきしませ空へ伸びるビル群

ゆるがないものを強さと呼ぶときに空へ空へと伸びる朝顔

空へまだ空へと伸びるひまわりの中へと夜がやさしく落ちゆく

たてがみを風に撫でさせ獅子は跳ぶブリキの街の寝物語で

星空に五十二ヘルツは飽和してラピスラズリの鯨はうたう

千夜一夜を奏で続けた波の音の眠る姿であれ天河石

たてがみはなびくことなくブリキの獅子は千年先まで旅をしてゆく



はやかわなつま
早川夏馬

@kakahayama

07/25

未来短歌会所属。東北芸術工科大学のクリエイティブでない学科卒。程度のひどいオタク。犬派柴党。友達超少ない。2019年、短歌沼に落ちる。去年は波川夏山と名乗っていました。名前は変わりましたが中身は据え置きです。今年も参加できて嬉しいです。ありがとうございます。

針のような葉の合間を縫って陽光がこぼれる。光はたてがみを滑り落ち木々に葉に反射した。

ブリキの獅子は目を覚ます。かつてこのオアシスを訪れたものがあった。獅子の姿に似たそれは、しかしまったく継ぎ目のない肌をしていた。風が吹くたびふわふわと揺れたたてがみを覚えている。

刻限

梅雨明けというイベントを六月に奪われ真夏だけの七月

頑ななプライドだけを持って余す獅子座生まれで月は蠍座

虚空から生まれたような貌をしていただけ ああ星がざわめく

地球儀の海に触れれば「しるべせよ」式子内親王の声して

無意識と意識をつなぐ橋の上待ち合わせよう三日月の宵

夏夜空一面星を鋌にして君の記憶を留められたなら

この川と銀河つながる刻限に小さな舟の綱をほどこう



きりのれい
桐野黎

@Tower11710

07/26

三年連続三度目の参加です。一人文芸倶楽部 Tower117として、詩：塔野夏子、五行歌：南野蕾子、短歌：桐野黎、俳句：星野響、文章：銀野塔と、筆名を分けて何やらごちゃごちゃとマイペースで書いてます。星や宇宙好きで、理系の頭があったら天文学やってたかとも思ったりしています。

刻限という言葉がなんだか好きだ。「限」という字が入っているせいか「時」とか「時刻」より「この時だけ」という特別感が加わる気がする。星占いでも、詳細に知ろうと思ったらそれこそどの刻限に生まれたかが結構重要だ。普段の話し言葉ではまず出てこない、書き言葉的な存在なのもいい。

フレアフレア

通りから南に入るアパートの日に灼けているポスターの角

ぢりぢりと転がっている夏虫がフレアのように命を燃やす

血の色のルビィは火星 手を伸ばす 届かないからおそらく火星

届かない光 放った溜め息はホロスコープのように散らばる

ライオンのいるデパートの八階で気圧されながら飲み干すソーダ

不夜城と呼ばれる街の星たちは時折うまくサボタージュする

星月夜メイクマナーができた時おそらくきみを迎えに行くよ



いとろ
伊藤 すみこ

@110sumikodayo

07/27

伊藤すみこです。獅子座同盟への参加は一年ぶり二回目です。短歌熱は一年経っても冷めないままで、今回も参加できて嬉しく思います。しかし、異様なまでに暑い夏ですね。皆様お体ご自愛くださいませ。私も気をつけます。ではでは、連作よろしく、ライオンのいるデパートに夕涼みに行ってきます。

デパートが好きだ。夏の日に行くデパートも冬に行くデパートも。涼しいし暖かい。いい匂いもするし。おしゃれな人ばかり。(よれよれの服の自分はちょっと情けなくなるけど) デパートで買えるものはろくにないけど、いつかスターになればたら、ライオンのいるデパートで買い物しよう。

闇はひかりき

天鷲絨のごと天蓋にぼつぼつとある綻びを星と名づける

一瞬の瞬きほどの人の生 天空統べるものからすれば

微かなるひかりの星も燃えている燃えてなくなるまでの時間を

苦しみの中によるこびよるこびの中に苦しみ撚る糸のごと

何か素敵な嘘をついてよ たとえばそう この世に全き闇などないよ

闇に目をこらせばようよう見えてくる砂粒よりも小さきひかりが

闇はひかりを見つげるためにあるんだと呟くひとよ愛するひとよ



おおぐう ち が
大黒千加

@chikafulu

07/27

今年も獅子座同盟に参加することができて嬉しいです。

いつ終わるともしれない流行病に政治の腐敗、重苦しいニュース。そんな日々
に疲れたら、ふと夜空を見上げてみませんか。そこに星を見つけたら、大きな流れの中の小さな私に気づきます。
小さな私、でも与えられたこの世の生を精一杯生きている。私は私のひかりを求め続けたい。

見上げなくても

だるいとき強く感じる重力に地球の巨大さを噛みしめる

ごく薄い生物圏の一部しか知らずに地球なんて語って

傾いた地軸と大気循環がめぐる季節をもたらしている

猛暑日に照る太陽は冬よりも遠い 憎むの筋違いだよ

友達が「海に行きたい」というから月齢カレンダーに目をやる

ひきこもる日々は人工光に満ちタイムラインに星景写真

星空を見上げなくても星空があることだけは忘れていない



あさくろ
麻倉 ゆ え

@AsakuraYue

07/29

詠めない、読めない。

短歌は気が向いたときだけ。

星のソムリエ®の資格をもち、星空案内人として活動しているのに、星空を眺めるのが大好きというわけではない。矛盾のようなものを抱えながら、より良い星空案内を模索中。

星を見ない日が続いている。

星を見ても見なくても、私たちは地球という惑星の上において、太陽と月の影響を受けていて、広い宇宙の中いることに変わりはない。

それは貴重なことかもしれないし、ありふれたことかもしれない。

ただ、ここにいる。それだけのこと。

月の記憶のラビリンス

季節性のさみしさみたいに英雄の居る惑星から来た人らしい

僕たちの伝統的ではない恋の仕方を笑う　まあそうなるわな。

優秀な超能力者かさもなくば Ruby の開発者の戯言とか

もう誰も覚えていない原因の嫉妬したのは僕だとしたら

どの人も叔父でも月でもないことを偶然食べた星くずみたいに

言い換えるとなつまりこういうことになる　英雄の要るお前は不幸だ

四季のない星の独立記念日を革命の春と呼ぶらしいこと



みづ
壬生キヨム

@kiyomumibu

07/30

虚空派の歌人・腐女子。2018年歌集『作中人物月へ行く』（白昼社）を上梓（アマゾンで買えます！）。私家版歌集『ことわりさん』は2017年「芝居 maker Gooooo To」により舞台化。文学フリマなどで「cieliste（シエリスト）」の屋号で歌集、小説を頒布しています。

宇宙空間をさまよい旅する途中で出会ったその情けない紳士は滞在する惑星惑星で違う名前を名乗っていたそうである星では「ガスの大地」またある星では「憂鬱な鉛」と人々に呼ばせていたらしく僕には「どせい」と名乗ったのでそれがどういう意味なのか訊ねたら「土星」という意味だということだ。

星の航路

ブランコの鎖に腕を絡ませてひややかに受け取る夏の夜

星々も木々もわたしもそこにいて時間に追い越されていくばかり

暗闇に溶けていけない紺色の車を夜に目覚めさせれば

もっともっとしずかでない夜の底わたしの声も消えてしまえよ

燃料はアイスコーヒー真夜中の星の航路に灯るコンビニ

すこしだけ大仰にエンジンを掛けてすこしだけなら泣いていいかな

巻き戻すボタンがあればどこまでを巻き戻したらいいの、守護星



ちはう
千原こはぎ

@kohagi_tw

07/31

短歌誌「うたそら」編集鳥。鳥歌会・滋賀で歌集を読む会主催。短歌アンソロジーや折本歌集などを作っています。歌集『ちるとしふと』（書肆侃侃房）、短歌本『これはただの』（私家版）。

最近、少しづついろいろなイベントに復帰しています。

コクピットみたいな運転席にいて、夜を切り裂く準備はできた。できるだけ音がしませんようにって祈れば、やはりエンジン音はうるさくて、すこしかなしい。なにひとつ思い通りにならない夜を宇宙船みたいにわたしの船は行く。しずかに泣ける揺り籠として。(短歌条例)

正しい嘘事

夢見ても始まらないの外に出る灼熱の雨全部燃やして

星の海眺めてるだけいっそ僕あのなかまで吸い込まれたいね

永遠にはまらないパズルのピースもう探せない青く塗るだけ

忘れれば出会わなければ今ごろは散らない花を望まずにいた

毒入りの薔薇を抱いてる甘いものケーキだけではないのは秘密

いつかには白い衣装に包まれる謂わぬ花ゆめ苦い睦言

正しさは常世のふちを刻んでく嘘ばかりなの金糸雀が泣く



みや
水也

@m_iya_o

08/02

夏生まれですが熱気にとろけています。
ブラネタリウムはまだ行けていません。
ひとのかたちをとれるようになりたいです。

涙さえも蒸発しそうな夏だった。頭が煮えてなにも考えられない。けれど、そのほうがいい。なにもかも溶かしてしまって、灰にもならず消えていく。そんな風に生きられたらいい。だって、あの子がいないのだから。もういないひとを思うこと。胸の痛み慣れられぬまま、この夏を繰り返すのだ。永遠に。

予獅子日記

さつきからしばみつつあるアサガオをやや気にかけて家路を急ぐ

明け方の林の秘密そのものでオオクワガタは黒くかがやく

たまにある何も無い日も祝日に変えちゃうようなピンク素麺

これまでも夏だったけどろうそくを吹けば新たな夏のはじまり

残響は内耳に残り人混みを避けて帰った花火大会

連れられていったラーメン屋の床はベタベタすぎてまだベタついている

つかまえた夏の数だけ露光してむけた皮膚さえやや誇らしい



み だ む り ょ う こ
三田村諒子

@mu_mu_mita

08/07

ゆかいでチャームな暮らしと短歌をめざしています。

夏休みと重なる関係で、獅子座生まれの誕生日は級友に気づかれることなくずいぶんひっそりと過ぎていく。お祝いもよほど仲の良い友人や家族からということばかりだ。しかし過ごした夏のどの出来事も、休み明けの教室がやけに小さく思えたことも、いつまでも遠く淡く光っていて欲しいと願う。

おぼえていきますか

水平線を見たとき伝えるわけがない水平線を知らない獣

ライオンを絨毯にする王の像 布は織るもの皮は剥ぐもの

忘れないために編まれる花輪から青く湿った草の香がする

その群れに祖父母はおらずその父母もその父母もまた祖父母を知らず

虹彩は古書の色して群れのみな枯草色の中からだを伏せる

野生とは現実だけを生きること星に夢みるなものもない

考えることがあろうか 明日が来る、明けない夜がまだないことを



どうなしゃくふう
堂那灼風

@shakufur

08/10

ライオンの話を始めたはずなのに話が逸れてしまいました。動物園のスター、動物図鑑の花形なので普段はむしろライオンを避けていますが、この時期だけはライオンのことを考えます。2022年も短歌同人えいしょ所属です。

もしライオンが話せるとしたら、それは話す必要があり、話せる知能と体の構造を持つということだから、もはや「ライオン」ではない。ここにある自分以外に自分はありえない、と思うところまで「自分」であると思えば、もう人生はなるようになるし、なるようにしかならない。その理屈は不自由だ。

ライオンの坑

ライオンの咆哮朝ぼらけを裂いて熱を帯びだすサバンナの風

太陽の下にまどろむライオンの陽より輝く夜の眼光

ライオンの敵はライオン子を守る女戦士の勇猛を知れ

牛を裂き人をも食らう若獅子に母は覇道の極意を教え

角を振り構える雄羊の群れに怖じ気づくライオンがいようか

ライオンの坑に閉じ込められながら心は怖いほどに静かだ

ライオンは死んでしまった 蔑まれ生きる駄犬が屍を食らう



みやじま
宮嶋 いく

@miyazima_izq

08/11

歌詠み活動は休止状態だが、獅子座同盟は参加し続けたいので今年も推参。
年を取ることに夏に弱くなりつつあるが、肉厚なので干からびる気配はない。

夢を見た。闘技場でライオンと対峙していた。おれはクロスボウを構え、渾身の一撃を放った。矢は外れ数秒後、おれはライオンに頭蓋骨を砕かれていた。

孤独のライオン

何年もかき氷なんて食べてない 知覚過敏の夏は遠くて

眩しすぎる直射日光避けながら日陰を選んで生きる毎日

暗いはずの空は夜でも明るくて 街の中では星も見えない

獅子だつて泣きたいときくらいある それでも頑張る偉い女よ

神さまはたいそうドジな方らしい あんなに星をこぼしたりして

欲しくても手が届かない願いごと 極端に遠いデネブの位置では

寝そべっていたいところを起き上がり今日も働く
獅子^{スライオン}女なのに



おさとう

@sugar_to_osatou

08/12

二度目の獅子座同盟への参加です。詠んだり休んだりしながら、人生のだいたい半分を短歌と共に生きてきました。短歌を始めとする創作の神さまは、放浪癖があって長旅からなかなか帰ってこないの、いつか神さまを自由に呼び出しできたらいいなと思います。精進あるのみ、地味に腕を磨きます。

数年前に引っ越した街は、ふるさとよりずっと都会だった。星は見えないし、月は建物に遮られる。そこかしこに人間が溢れているのに、私はひとりだ。狩りがへたくそなくせに、自らプライドを飛び出してきたから。自由は結局少し不自由で辛くて、それでいて楽しい。それでいい、それがいい。

展望台までいこうか

ナナカマド並木をいけば梢から獅子座がみえる　むろん仔獅子も

流れ星捕まえようとサギが飛ぶ　きつと命をのみこむつもり

ミザールとアルコル探す　もう少し丘をのぼろう展望台へ

見上げれば灼けた鋼のような青　めまいのように宇宙そらにのまれる

アラザンを散弾銃で撃ちだして二人でミルクィウエイを増やそう

新しい星座もつくる　メガネ座とスマホ座それから君のピアス座

帰りぎわ真っ青な星が堕ちたよね　二つ並んで僕らみたいに



もりうちしもん
森内詩紋

@NJq4oEvg5glcRpu

08/12

今年で生まれて半世紀。
なので、これからは少しだけ欲張って、
いくらかいいうたを遺せたら、と。
#日常歌をよろしく。

イーハトーヴの展望台は山の上が多い。独りで風に吹かれて星空を見ていると、もう何処にも戻れなくなりそうになる。大人になってからの天体観測はあまり生真面目なものではないけれど、君と二人なら新しい「発見」もできるような、そんな気がしてるんだ。

フアミリー・マイ・フアミリー

星が好きと言えば笑う母が好き だから今でも星好きと言う

会いたくて星に願ったのに今は静かに愚かだったと分かる

宇宙から送られて来たきらきらの金平糖のような君たち

もう二度と許せないと云った夏を毎日悼みながら見つめる

罪のない自分に戻れる だとしても絶対にもう離さない星

スケジュール通りに動く星座から次元移動みたいだ子育ては

口だけの甘い言葉の繰り返し 重ね重ねて宇宙に届け



まろ
真瑠

@marufror

08/14

初めて参加させていただきました。情緒不安定だけど、短歌楽しいです。140字小説も書いてます。よろしくお願ひします。獅子座で参加できて嬉しかったです。わりと「堂々としろ」とか言われがちです。

あんな家族だったらいいのと思っていた子供の頃は遠くなり、自分が大人になったはずなのに私はまだあんな家族だったらいいのと思っていた。こんなにも不完全な不釣り合いな自分になぜこんな金平糖みたいな、宇宙の一部みたいな輝きを与えられるのか不思議だった。私は変わらないのに与えられた。

夏コン

今日からは帰りが遅い獅子座からかりんの飴の色を探して

夏風邪は星の光と朝日とのグラデーションのように治るよ

私たちの影にいた外の階段が熱くなるころ始まる音楽

ステージを忘れないよう開く目は冷たい風になでられている

夕焼けはハーブを育て友達は私に写真を送ってくれる

学校に帰れば秋のようだけどそのときまでを夏コンと呼ぶ

COSMOSをスマホでかけて生きてればすべての季節が青いと思う



あべれな
阿部蓮南

@renalt815

08/15

夏のこと、合唱のことを短歌にすることが好きで、今回参加しました。

高校には合唱部も文芸部もないので、きままにひとりで歌ったり書いたりする夏休みを過ごします。

夏は部活の大会の時期。炎天下で試合をする姿を思い浮かべる人が多いでしょう。しかし、合唱や吹奏楽の大会が行われるホールは、冷房が効きすぎてむしろ寒い。暑いだけが青春ではないのです。

銀河のからだとち

太陽の裡に一万五千℃のレグルス　ごらん、光の鼓動

(彗星が撒き散らす塵)　光芒が尾をながく引く(触れては燃える)

SOSだったとしたら八十光年前の灯を両手で受ける

高温は青　点在する銀河たち爆発のように紫陽花は咲き

乳汁は血液だという天の川色した液体すこし煌めく

精神は身体よりも長いこと灼けるのだろうか星になること

暗闇はぬるく満ち満ち目を閉じて開けてもおんなじ宇宙の粒子



さ ぐ り し お り
佐 竹 葉

@shiosata

08/15

2021年より短歌を詠む。同年春より塔短歌会会員。

初めて獅子座同盟に参加しました。

今後もマイペースに、短歌の活動を増やしていけたらと思っています。

宇宙、恒星、銀河、に魅力を感じる。あの輝いている星は数億年も前の光で、今はもうないかもしれないこと。太陽という恒星の、燃える光が届かない部分が「夜」であること。私の分子はいずれ地球に還り、その地球はいずれ太陽によって呑み込まれます。あとに残るのは暗闇。そういうことが美しい、と思う。

春のひかりの重さに船は

光輪は重いだろうか 前屈で今は地球に手がとどかない

管理区画を冷やす靴音 舷窓に暗くつたわるレグルスの脈

階段を降りてファームへ 肉にするための大豆のはなびら無臭

朝焼けを模したあかりのつめたさの MADE IN MARS の水を飲む

海の絵をみてから閉じる画集 この宇宙船ふに季節は春しかななくて

スピーカーから鳥の声 船底に嵩を増しゆく墓地の領域

草原をひとり歩いた 送風機生まれの風に撫でられながら



たむうほだか
田村穂隆

@Da_Ho_Ra

08/19

塔短歌会のすみっこで体育座りしています。
今年の3月に、歌集『湖とファルセット』を
刊行いたしました。

8月19日(1232日目)：

夜勤明け。ファームのS氏にトマトと
きゅうりをいただく。次の星まであと
約2ヶ月、その間の肥料が足りるかど
うか不安とのこと。お返しに、職場で
くすねたクッキー缶を渡す。

少し仮眠して散歩。夜はいただいたト
マトでスープをつくる。早めに就寝。

ひらひら星

影だけがきみを追いかけたあの夏あれからここに帰ってこない

差し出せば何か変わったのだろうか鞆の中の傘が重たい

もうバスがこないバス停もうこない誰かの薔薇の刺繍のハンカチ

しゅわしゅわが胸を塞いで眩しくてクリームソーダなんて飲めない

悲しみがおなじ彩度で甦るからだにささる葉のせい

さよならの合図に白い手のひらはひらひら星のかたちひらく

あの夏じゃない夏だからもういちど熱中症とゆっくり言って



犬ガ犬げっこう
高田月光

@v8QdMu8W0fj9vbi

08/22

短歌を詠んでいます。どこかで見かけたらよろしく願います。獅子座の尻尾のほう。

私の猫たちは獅子ではないのですが、それぞれお気に入りの床でのびのびしたり、お気に入りの窓辺でほかほかしたりして、夏を楽しんでいるようです。猫にはさよならの白いてのひらがないので、この夏をいっしょに始めていっしょに終えて、先の季節に向かう予定です。

List of stars in Leo

Abbreviation	Leo
Genitive	Leonis
Pronunciation	/'li:ou/, genitive /li:'ounis/
Symbolism	the Lion
Right ascension	11
Declination	+15
Family	Zodiac
Quadrant	NQ2
Area	947 sq. deg. (12th)
Main stars	9, 15
Bayer/Flamsteed stars	92
Stars with planets	13
Stars brighter than 3.00m	5
Stars within 10.00 pc (32.62 ly)	5
Brightest star	Regulus (α Leo) (1.35m)
Nearest star	Wolf 359(7.78 ly, 2.39 pc)
Messier objects	5
Meteor showers	Leonids
Bordering constellations	Ursa Major Leo Minor Lynx (corner) Cancer Hydra Sextans Crater Virgo Coma Berenices

Visible at latitudes between $+90^\circ$ and -65° .
Best visible at 21:00 (9 p.m.) during the month of April.





獅子座同盟 10

獅子座有志による獅子座アンソロジー

発行：2022. 07. 23

短歌：獅子座有志の皆さん

企画・編集・装丁・制作：千原こはぎ (@kohagi_tw)

Illustration : Stan Mikov

*Leo alliance 10
20 Lions and 140 tanka
2022 summer*